



座右の銘
三方よし



支部長挨拶

陵水会大阪支部 支部長
陵水会副理事長
北本 和志（大25回）
進藤ゼミ・ヨット部

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。
新聞発行費用や郵送料が値上がり、支部経費の負担増加を受け、2年に渡り総会および案内時の返信ハガキでアンケートを頂き、96%以上の方々から「郵送に代わりホームページからの情報発信が良い」と回答を頂きました。しかし、暫くは現行通りとし、今後も経済状況を鑑み検討する事としました。

さて昨年支部の総会時に、同窓会に期待するイベントや企画のアンケートを取りました。その結果「財テク金融や生成AIの勉強会」が37%、「文学や歴史町並み散策」が24%、次に「ゴルフコンペ」「クラブや同窓会の小さな集まり支援等」の希望者が多くありました。昨年10月に「彦根高商100年の歴史と陵水会大阪支部の歩み」の講演会をグランフロントナレッジサロンで開催、11月は伊部先輩ご協力で「茨木歴史散策の会・歩こう会」を行いました。例年のゴルフ同好会も希望が多く、寺村先輩尽力により、秋のゴルフコンペ（10/28）も行われました。本年2月に「金融部会セミナー～リタイア前後に知っておきたいお金の話と今後の資産形成について～」を開催、4月に「古都奈良～歴史散策の会」、そして7月26日（土）午後3時からホテルグランヴィア大阪にて、恒例の陵水会大阪支部総会を行います。（※イベント参加希望はHPから募集しております）

総会において、皆さんのご希望とニーズを把握し、様々なイベント企画を行っております。同窓会としては、このような楽しい話題・魅力的で少し役立つ知識や情報の提供・大学との産学連携を通じ、様々な新規ベンチャーやDSテクノロジーとの連携ワークショップ・若手卒業生の就職機会を増やし、卒業生同士の情報の共有やビジネスの関わりを促進する事も重要かと思います。これらの活動を通じ、卒業生同士の絆を深め、地域社会に貢献できる様な支部作りを目指して参ります。今後とも、皆様のご協力・ご支援・ご指導を、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和7年 陵水会大阪支部総会 および講演会・演奏会のご案内

RyosuiKAI 大阪支部
公式サイト
https://osaka-ryosui.com/



日時：令和7年7月26日（土）開会：午後15時（受付開始：午後14時）
会場：ホテルグランヴィア大阪（TEL:06-6347-1431）
大阪府大阪市北区梅田3丁目1-1（JR大阪駅サウスゲートビルディング20F）

プログラム

※尚、止むを得ず、内容を一部変更する場合も有ります。

① 総会：午後15：00 ～ 15：30

② 講演会：午後15：30 ～ 16：30

中須俊治氏「アフリカで目指す三方よし」

1990年京都生まれ。滋賀大学経済学部卒業。大学在学中に単身アフリカへ渡航し、ラジオ局のジャーナリストとして番組制作に携わる。大卒後、京都信用金庫に入社。嵐山地域で営業を担当した後、2018年に独立・起業。カンテレ『よ～いドン!』の「となりの人間国宝さん」認定。著書『Go to Togo 一着の服を旅してつくる』（烽火書房）、共著『たやさない つづけつづけるためのマガジン』（hoka books）。



③ 演奏会（ピアノと三重奏）：午後16：30 ～ 17：00

*ピアノ：竹村学長・鈴木愛子氏（大阪国際音楽コンクール入選/日本奏楽コンクール3位）

*チェロ：松本愛子氏

「チェロの魅力や可能性を広げるのを目的に「チェロアンサンブルKOTO」を立ち上げ、編曲やコンサートミストレスを務める。その後、ニューヨークのカーネギーホールで、チェロアンサンブルのコンサートミストレスを務める。

*ヴィオラ：五十嵐美果氏

「ドイツのバードライヒエンハーハーフィルハーモニーオーケストラにて首席ヴィオラ奏者」を務め、現在京都市交響楽団に所属。

④ 懇親会：午後17：00 ～ 18：30

招待教授：竹村彰通学長・市川治DS学部長

宮西賢次准教授（ゼミ生から海外留学生や優良企業へ人材を多数輩出）

● ボート部全日本インカレ優勝の表彰 *** 創部初の快挙!! ***

● 海外インターンシップ経験者インタビュー

～ 一生懸命に勉強し未来にチャレンジする後輩たち! ～

・「バングラデシュ奮闘記」堀内毅氏（R7年卒：宮西ゼミ）

・「エチオピアの子供たちに健康な毎日を」嶋津怜奈氏（大学4年生：宮西ゼミ）

● 支部活動のご報告

・歴史散策と歩こう会の報告（伊部氏/嶋氏）

・金融部会の報告（家森氏/上林氏）

・彦根高商100周年と大阪支部の歩み（岸森氏）

〈お食事〉 一般：ホテルグランヴィアのビュッフェ・フリードリンク

学生：ホテルカレー・五目焼きそば・サラダの3種ビュッフェ

フリードリンク（ノンアルコール/20歳以上の確認で変更可能）

【参加費】 一般：11,000円

大66～73回（大卒後8年以内）：6,000円／学生：3,000円

※お申し込み締切日

返信ハガキ：7月4日（金）

ホームページ：7月11日（金）

QRコード：7月11日（金）

返信ハガキ・ホームページ・QRコードのいずれかで、お申込み下さい。
参加費は、当日会場にてお支払い下さい。

※お申し込み後、やむを得ずキャンセルの場合は、開催日1週間前迄に、陵水会大阪支部の事務局へ必ずご連絡下さい。直近7月22日以降は、参加費を頂きますので、ご了承下さい。



『MBAN滋賀大学データサイエンスキャンパスフォーラム大阪』 〈2024年6月6日(木) 会場：ブリーゼプラザ〉

先日、滋賀大学データサイエンスキャンパスフォーラムに参加し、MBAN（Master of Business Analytics）プログラムについて紹介されましたのでご報告申し上げます。

MBANは、従来のMBAとは異なり、経済・経営の専門知識にデータサイエンスの実践的知識・スキルを融合させ、生成AIの扱い方も含むDX時代の次世代管理者・経営幹部に、必要な力を備えた人材育成を目的としています。データ分析・統計学・機械学習・ビジネス戦略などの分野について学び、実際のビジネスケースに基づいたプロジェクトも組み込まれており、実践的な経験を積むことができます。MBANの修了生は、データを活用した意思決定や戦略立案・市場分析・顧客行動の予測など、様々なビジネス課題に対して高度な解決策を提供することができます。データサイエンスの専門知識とスキルを持つ人材は、現代のビジネス環境で非常に重要です。皆さんの在籍されている企業でも、次世代の経営幹部や経営企画担当の育成に苦慮されているケースはないでしょうか。MBANプログラムへの派遣は、有望な若手を育成するための有益なプログラムです。MBANの修了生は、即戦力としてデータを活用した意思決定や戦略立案に貢献することができます。貴社の人事育成担当部にこのプログラムをご提案いただき、次世代の経営幹部の育成にお役立ていただければ良いのではないかと思います。MBANプログラムは、文科省からも注目されている新しい姿の文系大学院です。是非、貴社の成長と発展のために、MBANプログラムへの派遣をご検討ください。（大29回：古田 悟朗）

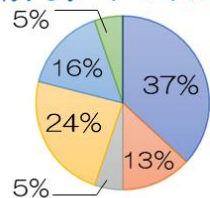
【講演会後の先生方との質疑と懇親会】



＊ 2024年7月6日（土）ホテルグランヴィア大阪にて陵水会大阪支部総会を行いました ＊

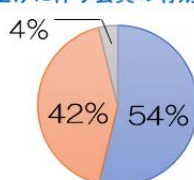
※右記の内容について、アンケートを実施しました。

同窓会に期待する事・イベントに参加したいかどうか



- グランフロントでの財テク・金融や生成AIの勉強会と飲み会 【37%】
- ゴルフコンペ 【13%】
- 奈良の歴史ソムリエガイド付き散策、歴史街並散策と食事会 【5%】
- 文学・歴史等がテーマの講演会「彦根高商から続く100年の歴史」【24%】
- クラブや小さな同窓会の集まりの支援 【16%】
- 芝みや先生との交流会 【5%】

郵便料金値上げに伴う会費の有効利用について



- HPによる情報発信、総会の案内・出欠はHPから行う
- HPによる情報発信、総会のPRチラシと返信ハガキを郵送
- 従来通り、新聞・返信ハガキ・振込用紙の郵送

《 Next Ryosuiトークセッション 》 「人生二毛作・三毛作のヒント」の感想抜粋

- ・海外と日本のチームとしての働き方にギャップがある事を、実務経験のある方から聞けて良かった
- ・新しい事にに関心、興味を持ってチャレンジする気持ちが持続しないと、近安さんの様なアグレッシブな人生は進めないと思った
- ・今後のヒントになりました
- ・多様性を受け入れる事の大切さがヒントだと思った
- ・システム作りの方法によって生産性が大きく変わるという事が知れた



池田直樹陵水会理事長(大28) 乾杯の写真

杉野向由事務所 税理士 杉野 向由 (昭和48年) 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋一ノノ二 心斎橋ビル305号室 TEL 〇六三 六二四三・〇七二六	池田栄司 (平成10年) 代表取締役 FileMaker 認定デベロッパー keiko @ topoffice.co.jp 090-5645-0968 トップオフィスシステム株式会社 555-0502 大阪府高槻市立花1-10-11 T.06-6447-0855 F.06-6445-1807 www.topoffice.co.jp Clarix Partner	大淀町議会 長谷川 力雄 (昭和47年) 竹号 長谷川麗吹山 〒635-0801 奈良県吉野郡大淀町芦原八八-1 TEL 〇七四七 五二・九五八一 FAX 〇七四七 五四・二二三〇	松島会計事務所 税理士 松島 萬三孝 (昭和43年) 〒555-0022 大阪市西区淀川区相里一の六の一四 TEL 〇六三 六四七二・五八〇〇 FAX 〇六三 六四七二・五八二三	棚橋司法書士事務所 簡裁訴訟代理認定第四二二四四四号 司法書士 棚橋 猛 (昭和42年) 〒636-0914 奈良県生駒郡平群町西宮三丁目十四番四号 (近鉄田川駅より南へ徒歩三分) TEL 〇七四五 四五・八八八五 FAX 〇七四五 四五・八八八七	嶋仲税理士事務所 税理士 嶋仲 直隆 (昭和55年) 〒545-0013 大阪市天王寺区玉造本町一丁目十七号 TEL 〇六三 六七六一・四〇〇一 FAX 〇六三 六七六一・四〇七七	岡本公認会計士事務所 阪奈M&Aセンター 公認会計士 岡本 善英 (昭和51年) 大阪事務所 〒541-0854 大阪府中央区南本町一丁目三番五号 TEL 〇六三 〇六二六・三〇三七 FAX 〇六三 〇六二六・三〇三八 奈良事務所 〒630-8213 奈良県生駒郡井町七番地 TEL 〇七四二 二二・二〇七五 FAX 〇七四二 二二・九八三三
---	---	---	---	---	--	--

【彦根高商創立百周年記念事業推進協賛募金と支出のご報告】

2024.9月末 彦根高商創立百周年記念事業推進協賛募金結果 (単位:円)

受入AC/ 目的	①百周年記念事業	②DS教育基金等	③DS・AIイノベ・コモン形成基金	合計(①+②+③)
公財A/C(イ)	92,295,586	0	0	92,295,586
大学A/C(ロ)	53,953,154	46,730,000	20,000,000	120,683,154
合計(イ+ロ)	146,248,740	46,730,000	20,000,000	212,978,740

＜百周年記念事業としての主な取り組み＞

- * 陵水会館耐震改修工事、建学の精神「士魂商才」のリボーン
⇒ データサイエンスの西日本の拠点としてビッグデータ、AIを活用する産学連携の推進や若手スタートアップの支援の拠点到
⇒ Next Ryosui（大学生と若手OB・OGの陵水会青年部）の活動拠点到
- * 滋賀大学ビジネスサイエンスフォーラム（東京・京都・大阪）
- * 百周年記念「市民公開講座」の開催（9/10（日）パクン・マクン・10/15（日）ルゾンカ典子・10/28（土）磯田道史）
- * ノーベル平和賞受賞 ムハマド・ユヌス教授による記念講演
- * 「懐かしの彦根キャンパスツアー」の開催（10/6・10/13・10/27）
- * 「ビジネスサイエンスMOOC」教材の開発
- * 百年史編纂、百周年記念石碑、寄付者銘板掲示
- * ロンドン大学（SOAS校）との提携
- * 大学院MBANコースの学生や企業への紹介
- * 産学連携の推進支援の企業への紹介（日本のリーディングカンパニー200社以上と提携）
- * 100周年記念講義「現代の経営」開講
⇒ 小林文彦氏（伊藤忠商事・代表取締役副社長）と朝田照男氏（丸紅・名誉理事前会長）の2氏が経済学部客員教授として講義

＜彦根高商創立百周年記念事業推進協賛募金/使途目的別支出一覧＞ 2024年8月31日現在

項 目	(公財) 陵水学術 後援会	滋賀大学				合 計
		陵水百周年 記念基金	DS基金	DS・AI イノベーション・コモンズ 形成基金	共同研究 等	
SHI-KON-SHOU-SAIのリボーン	10,000,000	—	—	—	—	10,000,000
陵水会館耐震改修工事	10,000,000	—	—	—	—	10,000,000
陵水会のエンゲージメント強化	7,047,500	2,647,500	—	—	—	11,495,000
百周年記念グッズ作成(ポストカード等)	4,400,000	—	—	—	—	4,400,000
百周年記念式典・講演会・祝賀会関係	1,282,500	1,282,500	—	—	—	2,565,000
百周年記念植樹関係	165,000	165,000	—	—	—	330,000
百周年記念石碑関係(除幕式含む)	1,200,000	1,200,000	—	—	—	2,400,000
寄付者芳名板関係	1,500,000	—	—	—	—	1,500,000
母校支援の強化/ビジネスサイエンスの拡充	45,419,850	34,615,092	6,000,000	—	—	86,034,942
ビジネスサイエンスフォーラムの開催	11,455,100	20,600,962	6,000,000	—	—	38,056,062
百周年記念市民講座	1,678,500	1,678,500	—	—	—	3,357,000
百周年記念新聞紙上鼎談	3,698,750	3,698,750	—	—	—	7,397,500
百周年記念特別講演(ムハマド・ユヌス氏)	425,000	425,000	—	—	—	850,000
MOOC教材開発	28,162,500	8,211,880	—	—	—	36,374,380
産学連携推進支援	1,651,000	1,651,000	—	—	16,230,000	19,532,000
ロンドン大学協定締結関係	1,651,000	1,651,000	—	—	—	3,302,000
滋賀大学との共同研究経費	—	—	—	—	16,230,000	16,230,000
MBAN院生のための特別奨学金	—	10,000,000	—	—	—	10,000,000
データサイエンス教育研究の高度化に対する支援	—	—	24,500,000	—	—	24,500,000
イニシアティブ棟新営のための助成	—	—	—	20,000,000	—	20,000,000
管理経費	15,177,475	0	—	—	—	15,177,475
通信費(趣意書・領収書発送等)	7,086,763	0	—	—	—	7,086,763
消耗品費	100,243	0	—	—	—	100,243
印刷費(趣意書・パンフレット等)	5,495,057	0	—	—	—	5,495,057
その他(交通費・振込手数料等)	2,495,412	0	—	—	—	2,495,412
合 計(B)	79,295,825	48,913,592	30,500,000	20,000,000	16,230,000	194,939,417

(備考) (単位:円)

1. 陵水会館耐震改修工事には、上記以外に(公財)陵水学術後援会の基本財産から30,000,000円、大学資金から160,000,000円を充当している。

2. 陵水百年史編纂コストは(一社)陵水会の特別積立金から35,000,000円を取り崩し充当している。

3. ビジネスサイエンスフォーラム開催経費は上記以外に大学資金から4,899,038円を充当している。

海外インターンシップ経験者インタビュー、 一生懸命に勉強し未来にチャレンジする後輩たち！

記事担当：荒谷 和秀（大27回）

『大阪成蹊大学/滋賀大学/兵庫県立大学 3大学DSシンポジウム2024』

〈令和6年8月5日 大阪成蹊大学にて開催〉

滋賀県野洲市出身の戸簾隼人と申します。現在、滋賀大学大学院で、AIを活用した自転車の安心安全な走行技術やデジタルツインの実装プロセスの開発、その社会実装に関する研究を行っています。大学院在籍中、国際学会に5回以上参加し、2つの「BestPaperAwards」を獲得しました。この成果は指導教官の義久智樹教授をはじめとする、滋賀大学の教職員の皆様の手厚いご指導の賜物です。これらの評価は、研究活動の喜びや楽しさだけでなく、社会に貢献する使命感も与えてくれました。

2025年4月からは、滋賀大学大学院博士後期課程に進学すると同時に、かつて地元野洲に拠点を置いていた世界的企業、日本IBMにデータサイエンティストとして就職する予定です。社会人博士として研究を続けながら、実務でのキャリアも積んでいく予定です。滋賀の地からデータサイエンスで世界に貢献する。その思いを胸に、日々邁進しています。

滋賀大学 学生代表



戸簾 隼人氏
(滋賀大学大学院 義久研究室)

(一社)日本教育情報化推進会主催のICT夢コンテストで地域部門 文部科学大臣賞を受賞！！

※表彰式と発表会は、令和7年2月27日(木)東京国立オリンピック記念センターで執り行われました。

『バングラデシュ奮闘記』 インターンシップ【グラミン銀行】

経済学部4回生（宮西ゼミ・陸上部）堀内 毅 氏

大学三年次終了後、バングラデシュのグラミン銀行と、西アフリカにあるシエラレオエネの農業支援機関で、インターンシップに挑戦しました。ゼミの指導教員である宮西先生に薦められた書物を読み漁る中、従来の金融業の在り方から発想を逆転させ、最貧層の自立を促進したグラミン銀行のビジネスモデルに衝撃を受けました。さらに、その創設者のムハマド・ユヌス氏の生き様に共感したことから、グラミン銀行のインターンシップに挑戦することを決意しました。自分にしかできない仕事を模索するなかで、本学百周年記念事業としてのムハマド・ユヌス氏の記念講演を企画し、成功させることができました。その後、新興国でダイナミックに事業を創り上げる仕事に挑戦したいと考え、シエラレオネに渡りました。マラリア感染を始め、苦労続きの日々でしたが、売れ残りの野菜を使った学校給食事業を企画し、実現にまで漕ぎ着けました。自らが変革の起点となって課題解決に挑む。4月からの社会人生活でも、そんな生き方を貫きたいと考えています。



ムハマド・ユヌス氏と共に

『エチオピアの子供たちに健康な毎日を』

インターンシップ【栄養強化ビスケット製造企業】

経済学部3回生（宮西ゼミ）嶋津 怜奈 氏

アフリカで深刻化する栄養問題の解決を目指して、エチオピアの栄養強化ビスケット製造企業で4か月間のインターンシップに挑戦しました。インターンシップ開始当初、会社はパッケージの品質や製造コストの問題に直面しており、商品の製造販売を停止せざるをえない危機的な状況でした。営業活動を通じて顧客開拓に努めましたが、現地語の壁や再開時期の不透明さから交渉は難航しました。それでも、現地コミュニティの結束力の強さに勇気づけられ、企業と連携した栄養強化プロジェクトを企画しました。プロジェクトの資金確保を目指してクラウドファンディングに挑戦し、目標額を超える86万円を集め、小学校での健康意識向上プログラムを実施すると同時に、商品の製造再開を実現することができました。その後、パッケージの改良や価格の見直しにも取り組み、経営基盤の強化にも貢献しました。学校や地元の人々、様々な企業と日本の支援者の協力関係を生み出すことで、持続可能な課題解決の第一歩を踏み出すことができました。



【写真中央】子供を抱いている嶋津さん

～彦根高商100年の歴史と陵水会大阪支部の歩み～

《10月16日(水)18:30～ 会場：グランフロント大阪北館7Fナレッジサロン》

陵水会大阪支部は、彦根高等商業学校の第1回生が卒業した1926年の5月に結成されました（『会員名簿』滋賀大学経済経営研究所デジタルアーカイブ参照）。同じ年の12月に発行された同窓会報の『会報』（陵水会所蔵）には、大阪支部結成当初の支部規約が掲載されています。第一条には、名を「彦根高等商業学校同窓会大阪支部」と称すとあり、第四条には毎年春と秋に集会を開くことが定められています。『会報』には、1926年秋に行われた大阪支部の集会報告が掲載されていました。その報告記事によると、集会は11月10日に、島之内の北村楼で行われ、出席者は23人。

「社会の荒波に直面し、寒風に慢心を暴露する我らに、もしこの楽しいまどいがなかったら、それは幾何ばかりわれらの心を苦しめ痛ましめるか」と記されています。昔も今も変わらず、陵水会は憩いの場であり続けていることを感じます。

今井 綾乃

大58・経院50

滋賀大学経済経営研究所客員研究員
滋賀大学経済学部附属史料館客員研究員



【写真】最前列左から2番目：今井綾乃さん

【受講者からの感想：岸森 克臣(大33)】

これまで先輩諸兄が脈々と築きあげられてきた功績の数々には注目してきたものの、彦根高商の発祥には留意していなかった自分に気づきました。大阪支部然り。高邁な精神の下、第1回生卒業生と同時に結成されたという歴史には驚きを隠せません。日頃忙しくされている中、何か心繋がるものを皆様が模索されていたのではと拝察いたします。これを知り得た以上、運営の端くれに携わる者として、一層精進して参りたいと気持ちを新たにいたしました。ご講演、有り難うございました。

「茨木歴史散策と歩こう会」のご報告

🐾 茨木歴史探索の会 ～藤原鎌足は茨木に居たのか？～ 🐾

飛鳥時代の偉人、藤原鎌足は茨木に居たのか？この謎めいた課題について、茨木観光ボランティアの伊部っち先輩（24回/進藤ゼミ/硬式テニス部）が、シャーロックホームズ並みに解き明かしてくれました。

当日11月9日(土)は快晴に恵まれ、10名の参加者が集いました。阿武山古墳～大念寺～阿為神社～大職冠神社を歩き、伊部っち先輩の茨木愛溢れる惚れ惚れとするガイドを聴きながら、茨木は歴史の宝庫である事がよく理解できました！ウォーキングの後の最後の締めは、ニューミュンヘンでのビールも最高でした。このような楽しい企画は、継続して実施したいと思います。皆さん、陵水大阪のホームページのイベント案内は是非注目してくださいね！！

大33回：嶋 孝浩

参加者：22回高橋さん・24回伊部さん・25回北本さん・26回三原さん・27回荒谷さん
28回池下さん・33回嶋さん・38回甲斐田さん・43回中井さん・69回呂さん（計10名）



伊部っち先輩



～吉田 雅昭さん(大26)が、令和六年秋 旭日双光章を受章されました～



栄えある旭日双光章のご受章、誠におめでとうございます



【令和7年2月12日(水) 陵水会大阪支部金融部会セミナー】

場所：グランフロント大阪北館7F ナレッジサロン (18:30～)

陵水会大阪支部セミナー第二弾として、「リタイア前後に知っておきたいお金の話と今後の資産形成について」をテーマに金融部会セミナーを開催いたしました。

第一部の担当は、社会保険労務士と1級ファイナンシャルプランニング技能士の資格を持つ家森善章氏（大学36回/柔道部/森俊治ゼミ）。2024年に設立されたJ-FLEC（金融経済教育推進機構）のセミナー資料「リタイア前後に知っておきたいお金の話」をベースに、『金融リテラシーを高めることが重要』であること、長いセカンドライフを安定して過ごすためには、専門家への相談は有益であり、①収入を増やす②支出を減らす③資産寿命を延ばす等の角度でファイナンシャルプランナー等の知見を活用することを勧め、第二部にバトンを渡しました。

第二部の講師はブルーデント・ジャパン・ファイナンシャル・サービス(株)でファイナンシャルプランナーとして活躍されている川越晶子さんにお越し、豊富な相談事例をもとに、認知、介護、相続の切り口で、知らないと損をすることやお金を守るための対策、様々な有益なお話をいただきました。もめている案件の8割が相続財産5000万円以下であり、相続は他人ごとではないので、相続が争族にならないように対策が大切。必要な対策は、ケースバイケースであり、個別の相談対応可能とのことでした。

*** あとがき ***

J-FLEC（金融経済教育推進機構）の金融リテラシー向上の取り組みに興味がある方は、運営委員長として滋賀大学の卒業生である家森信善氏（大学34回/越後ゼミ/家森善章氏の実兄）が活躍されており、様々な年代向けの様々な教材が準備されていますので、ぜひ「J-FLEC」で検索してみてください。

今回のセミナーは昨年「新NISA」が設定され、投資への関心が高まっている昨今、具体的な対策に関しての多くのヒントを得る有意義なセミナーであったと思います。セミナー後、アンケートでも概ね高評価をいただきました。

今後も陵水会大阪支部会員の皆様のお役に立つセミナーを開催したいと思います。

上林順治（大28回）／家森善章（大36回）



ギビングキャンペーン

2023年から始まったGiving Campaignに、2024年は本学も参加しましたのでご報告致します。

Giving Campaignは学生が主体になり、支援者に応援メッセージや募金を呼び掛ける文科省後援のイベントです。2024年は10月11日～20日の10日間で行われ、全国100大学・2000団体が参加し、34万人からの応援メッセージを集めました。本学は24団体(内 彦根キャンパス16団体)が参加し、漕艇部が学内1位の応援数を獲得しました。学内全体では4,380人の応援数で、滋賀県立大学の4,840人に後塵を拝する結果となりました。

2025年は更に多くの支援者にご参加頂きたいと思います。

大27 荒谷 和秀

○ ゴルフ同好会 ○

今年度の秋のゴルフコンペを10月28日(月)に高槻市にある新大阪ゴルフクラブにて開催しました。当日は前日に天気予報が変わり、朝には雨が残るもののスタート時には曇りの天気に恵まれ、参加者13名で支部としては、丸2年振りに開催出来ました。優勝は目堅浩久氏（大30）、準優勝は山中邦泰氏（大18）、3位は平井廣忠氏（大20）でした。当日は今回新大阪GCが初めての方が多く、特に名物ホールのセカンド谷越え200ヤード難ホールに苦労されていました。

フェアウェイは結構広いのですが、何故かOBになりやすく、全般に低調な成績ですが、メンバーの方やベテラン勢はうまく回られていました。次回は来春に開催予定です。

大阪支部陵水会ゴルフ幹事 寺村 聖一



☺ 似顔絵世界大会優勝 !! 白石 遼太郎 氏（大57・澤木ゼミ）のご紹介

陵水会大阪支部の皆様、はじめまして。白石遼太郎と申します。今回、このような貴重な機会をいただきましたこと、心から感謝致します。2005年に入学、在学中はダンスサークルに所属し、ゼミでは澤木聖子先生にお世話になりました。卒業後は株式会社キーエンスに就職するも、仕事が合わず抑うつ状態になりましたが、幸運にも、幼少期に絵を描くことが好きだったことを思い出し、一念発起して絵描きを目指し、似顔絵製作会社に就職しました。9年勤めた後に独立し、今年でアトリエ設立5年目を迎えております。似顔絵製作や講演、ワークショップ、似顔絵デザイン広告などを手掛け、国内外で活動しております。2023年11月にはカンボジアの大学にて、3日間で100名近くの学生様、先生方を描かせていただく貴重な体験をさせていただきました。これからも、私自身を救ってくれた「似顔絵」を通して沢山の方の心を豊かにできるような活動をしていきます。また皆様とお会いできることを心より楽しみにしております。（写真の最前列右端：白石遼太郎さん）



奈良の薬草 × オーガニックコーヒー豆

『YAMATO HERB COFFEE』

◆樹は漢方、葉は栄養の「大和当帰煎」使用
◆風味豊かで、後味スッキリ
◆TV、新聞でも話題、人気上昇中！

松田好史
(昭和56年)

※是非一度お試しください。
（詳細は下のQRコードを読み取り、通販サイトへ）



松田商店
SINCE 1940

陵水おおさか 広告価格

名刺広告 一枠 1万円 / 最終面の広告 一枠 1万5千円

広告掲載をご希望の場合は、事務局もしくは新聞編集委員までお申し込みください。

* 同窓会員の近況報告（年次幹事） *

普段から仲良くさせて頂いている先輩方からのご指名により名ばかりの年次幹事となっております。来年には還暦を迎えセカンドキャリアは新たなチャレンジをしたいと考えています。変化が激しく昭和世代の考え方が通用しなくなっているこの時代に、ITツールを使いこなしAIに適応できるかや不安も感じている今日この頃です。

青木 典生（大36）



昨年は近畿ベテラン柔道大会にも出場し、社会保険労務士登録も行いました。ほとんど貢献ができておりませんが、陵水会大阪支部の副幹事長と大学36回の年次幹事を拝命しております。現在は障害者雇用に取り組む三井住友銀行の特例子会社SMBGグリーンサービス（株）西日本人事部で部長と勤務社労士の役割を果たしております。60歳の誕生日は2025大阪関西万博会場夫婦で過ごそうと思っています。

家森 善草（大36）



転職11回のサラリーマン人生も、昨年7月に定年退職を迎え、引き続き大阪の同じ職場で嘱託として勤務しております。数年前から人間ドックでいろいろと指摘があり、一日一万歩を目標に、できるだけ歩くように心掛けて、無理のない範囲でゴルフや山歩きを楽しんでおります。ぜひ機会があればお誘いください。今後ともよろしく願っています。

繁戸 康之（大36）



* 近況報告：クラブ・ゼミ・個人 *

国際連合専門家会議『宇宙法政策会議11/19-21』に出席して（国連ウィーン国際センターにて）

2023年に宇宙へ打ち上げられた人工衛星の数は2882機にもなり、現在約11,500機(95か国)の人工衛星が地球を周回している。イーロン・マスクが率いるSpaceX社を筆頭に、複数の民間企業が打ち上げ事業へ参入を開始したことにより、現在の打ち上げコスト/Kgは\$1,500 となり、対1990年比較では約1/14まで低減された。加えて、ロケットのブースター部の再利用により、更に打ち上げコストが下がり、この先も「無人」「有人」による『宇宙進出』が著しく加速していくことが予想される。10年後には人工衛星の数は63,000 機を超えとの予測も。

『宇宙への進出』の次の段階は、『宇宙での居住』である。日本も主要メンバーとして参加し、アメリカ主導で進む『アルテミス計画(宇宙有人飛行計画)』が2035 年に完了する予定。最終段階では、地球外で人類が長期的に居住できるかどうかの判断も行われる。居住可能となった場合、2040年前後から移住(第一段階は月)が開始されるとの見方がある。もしそうなれば、その先には地球から月に住む友人を訪ねる月旅行に出かけることも可能に。人類の活動範囲の拡大が、より高度で多様性に富む人類の発展につながると期待されている。

一方では、宇宙での領土や資源をめぐる争い(戦争)の懸念も広がる。11月8日に国連で、宇宙空間へ核兵器や大量破壊兵器の配備を禁止する決議案が賛成多数で可決された。ロシアによる宇宙への核兵器配備計画を事前に察知したアメリカと日本アルゼンチンが、この決議案を共同提出した。これが現実の姿である。

今回、オーストリアの国際連合ウィーン国際センターで開催された国連「宇宙法政策会議」に出席する機会を得た。この会議では、人類の宇宙進出に関する様々な問題・懸案について議論がなされた。

各国の方針、思惑や進出段階が異なる中、問題の幅の広さと解決の難しさを改めて実感した。只、地球外で平和で豊かな生活基盤を構築するためには、地球外に居住するすべての人類が遵守することを義務づけた新たな法律

「国連地球外居住法(仮)」を、居住開始までの残された期間で制定することが不可欠であると強く感じた。

地球で発生している諸問題を宇宙に持ち出すことなく、宇宙を平和利用することは、人類の永遠の義務だと信じているからである。

尚、滋賀大学2025年度グローバル・ビジネスコースで、人類の宇宙進出の現状と課題についての講義を設ける予定です。

大学34期 安野 信之
(滋賀大経済学部非常勤講師)



～「彦根高商100年の歴史と陵水会大阪支部の歩み」に参加して～

第55回卒上田珠里と申します。2024年7月より大阪勤務となり、この機会に大阪支部の皆様との交流を深めたく、勉強会に参加させて頂きました。出産・子育て・仕事の復帰と、ライフイベントで忙しくしていましたが、久しぶりにお会いした諸先輩方はお変わりなく、皆様熱い思いを持って取り組んでおられ驚きと共に大変誇らしい気持ちになりました。彦根高商の歴史に触れ、大学にも先輩にも恵まれたなあと感慨深い夜であった事を覚えています。私は現在、銀行でクラウドファンディング事業に携わり、SDGsや地域課題の解決を目指す企業の取り組みを世の中に広める為、日々奮闘しています。

上田 珠里（大55回ヨット部）



年次幹事募集しています!!

年次幹事の皆様には、同期の方への総会参加の呼び掛け等大阪支部の運営にご協力いただいています。現在、下記の皆様に年次幹事をお願いしています。
各回年次幹事最低2名体制を目指していますが、年次幹事不在の年次も多くあります。年次幹事をお引き受けいただける方について、どうぞ自薦他薦でご連絡をお待ちしています。



※ 大35・36回の方、ご集合下さい!!

【連絡先】

大阪支部年次幹事担当 嶋 孝浩 (大33)
メール: shima@hiroakawa.co.jp
電話: 070-2325-3216

大 6	富岡 進	大 24	出口 義祐
大 7	松浦 義敬	大 25	岡本 善英
大 9	興津 成實	大 25	北本 和志
大 11	福田 忠博	大 25	木村 守
大 11	本田 貞彦	大 25	吉本 隆弘
大 12	岩垣 利忠	大 26	鈴木 栄二
大 14	大西 久一	大 26	三原 正晴
大 15	棚橋 猛	大 26	村上 茂人
大 16	河股 昭泰	大 26	吉田 雅昭
大 16	松島 萬三孝	大 27	荒谷 和秀
大 18	小野 晶生	大 27	野田村 栄一
大 18	水島 孝之	大 28	上林 順治
大 19	鈴木 敏夫	大 28	嶋仲 直隆
大 19	西村 孝一	大 29	太田 昌伸
大 19	山田 督	大 29	松田 好史
大 20	尾池 健児	大 30	京 里美
大 20	竹中 重夫	大 33	嶋 孝浩
大 20	長谷川 力雄	大 33	岸森 克臣
大 20	平井 廣忠	大 33	鷹野 太郎
大 21	秋道 達夫	大 34	安野 信之
大 21	杉野 向由	大 36	家森 善章
大 21	寺島 康雄	大 36	青木 典生
大 21	高田 治	大 36	繁戸 康之
大 21	松居 義治	大 38	甲斐田 有亮
大 22	中村 幸文	大 39	西松 あゆみ
大 22	原 幹夫	大 40	吉田 裕
大 22	松村 二郎	大 40	近山 明紀
大 22	若園 清和	大 41	塩谷 昌史
大 23	亀川 節	大 44	白幡(川谷)美紀子
大 23	笹山 明彦	大 46	市田 一誠
大 23	辻仲 弘明	大 46	才田 貴広
大 23	松田 孝造	大 58	吉川 友里
大 24	伊部 己代二	大 59	松村 龍之介
大 24	黒田 泰久		(敬称略)

令和7年度 陵水会大阪支部 役員

支部長	北本 和志	大25
副支部長	荒谷 和秀	大27
	上林 順治	大28
幹事長	嶋 孝浩	大33
副幹事長	亀川 節	大23
	吉田 雅昭	大26
	三原 正晴	大26
	太田 昌伸	大29
	古田 悟朗	大29
	京 里美	大30
	岸森 克臣	大33
	安野 信之	大34
	家森 善章	大36
	松村 龍之介	大59
会計幹事	中井 学	大43
(会計補佐)	近山 明紀	大40
監査幹事	岡本 善英	大25
	嶋仲 直隆	大28

(総会承認で正式決定)

顧問

興津 成實	(大 9)
大西 久一	(大14)
山田 督	(大19)
鈴木 敏夫	(大19)



彦根市ふるさと納税

お礼の品には懐かしい彦根の特産品が盛りだくさんです!
▼お申込みは、こちらまで!

「ふるさとチョイス」
の彦根市ページのQRコードです



【お問い合わせ先】
彦根市役所 企画振興部まちづくり推進室
電話 0749-30-6117

ふるさとチョイス 彦根市
家ふるさと納税 彦根市
さとふる 彦根市

で検索!



ひこちゃん

陵水会大阪支部 事務局

担当事務: 協同建設株式会社内

TEL: 072-631-3071 FAX: 072-631-3073

E-mail: ryosui@kyodokensetu.co.jp

会計: 嶋中会計事務所 嶋仲 直隆
(昭和55年)

TEL: 06-6761-4001 FAX: 06-6761-4077



協同建設株式会社
協同不動産株式会社



代表取締役 北本 和志

本 社 〒566-0011 大阪府摂津市千里丘東3丁目7番27号
電 話 072-631-3071(代) FAX 072-631-3073
E-mail: kyodo-kensetu@mtd.biglobe.ne.jp
U R L: http://www.kyodokensetu.co.jp
不動産 電 話 072-631-3072 FAX 072-631-3074



大阪事業法人営業第二部
営業推進役
鈴木 敏夫

オリックス株式会社
大阪府西区西本町1丁目4番1号 〒550-0005
オリックス本町ビル
携帯: 080-4001-1891
E-mail: toshio.suzuki.wk@orix.jp
TEL: 06-6578-1622 FAX: 06-6578-1695
https://www.orix.co.jp



君とずっと、この家で。

創建

株式会社 創建
代表取締役社長 吉村 卓也 (平成14年)

〒541-0047 大阪市中央区淡路町3丁目5番13号 創建御堂筋ビル5階
TEL: 06-6221-0001(代) FAX: 06-6221-0155
URL: https://www.k-skn.com/ E-mail: yoshimura-t@kk-soken.co.jp



CHRISTINA
It just works

株式会社 DCT GROUP

代表取締役社長 小野 晶生 (昭和45年)

株式会社 HAAB DCT 株式会社 HAAB 総研
本社: 大阪府大阪市北区宮前町1-3-23 FOOD&BIL 6F
TEL: 06-6343-2833 FAX: 06-7635-9986
www.haabdct.co.jp

株式会社 天満橋鑑定事務所

代表取締役 不動産鑑定士 福田 忠博 (昭和38年)

事務所 〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-26
尼信天満橋ビル401
TEL: 06-6941-7622 FAX: 06-6941-7624

Ryosukai
Osaka

陵水会
大阪支部
公式サイト

https://osaka-ryosui.com/

